

ます。消費者は騒動について高い興味を示していることが伺えます。この騒動は一過性のゴシップであることに間違いはなく、時間と共に記憶は薄れ、語られることは少なくなります。ソーシャルメディア上で、その時に語られていた言葉、表現は、そのままアーカイブされ、時間を追っても消えることはありません。ひとたび検索をすれば結果として表示されることとなります。

企業は自社の広告塔としての著名人の起用に莫大な予算をさいており、事前の入念なイメージ調査や定期調査を行っています。ただ、今回のタイガーウッズ選手に象徴されるように、事前の完璧に近いようなクリーンなイメージも、ひとたびアクシデントが起ると、バケツをひっくり返したかのようにマイナスイメージの言葉の洪水となります。アクシデントを事前に防止することは不可能に近く、それに反応する報道、消費者の意見もコントロールすることはできません。重要なのは、アクシデントに影響して変化する消費者のイメージを把握し、必要があればマネジメントすることです。

ソーシャルメディアがマーケティング上、無視することのできないメディアとなっている現在では、今起こったアクシデントが、どのくらいの影響を持っているのかを調査するには従来の調査手法では手遅れです。それに答える手法として、NielsenのBuzzMetricsが提唱するBrand Association Mapは、リアルタイム性と消費者の自然発生的な意見の収集に適した調査のひとつと言えます。

Brand Association Map (BAM)

中心にある言葉と、関連性の深い言葉をマッピングしたもの。

言葉と言葉の距離で関連性を分析する手法。中心に近い言葉ほど関連性の強い言葉となる。

今回の例では、タイガーウッズ選手に関して記載された英語の記事(60,000 サンプル)の中で語られている言葉をマッピングした結果。

CGM分析サービス「BuzzMetrics(バズメトリクス)」に関して

サービス概要

- 調査対象 CGM(日本): ブログ、及び、掲示板など 約 200 サイト以上
- レポート形式: アナリストによるインサイトレポート(オフライン)
- レポートご提供までの期間: 1ヶ月~1.5ヶ月(レポート内容により変動)
- 標準分析レポート提供価格: 250万円(税別)~ (レポート内容、対象国により変動)
- ダッシュボード機能「My BuzzMetrics」ご利用料金 30万円/月額・税別

【ネットレイティングス株式会社 会社概要】

ネットレイティングスはThe Nielsen Company傘下の合弁会社として1999年5月に設立されました。[インターネット視聴率情報 Nielsen NetRatings NetView](#) の他、[オンライン広告統計 AdRelevance](#) と [AdRelevance EXpenditure](#)、[アクセス解析サービス SiteCensus](#)、[携帯サイトのアクセス解析サービス SiteCensus@Mobile](#)、[モバイル利用動向調査 KeitaiView](#)、[CGM分析サービス Nielsen BuzzMetrics](#) などの製品サービスと、それを基にしたカスタマイズデータ作成、各種リサーチと分析を通じ顧客のインターネットビジネスにおける重要な意思決定に貢献しています。その製品とサービスの信頼性と精度はインターネット・サイト運営企業、Eコマース企業、広告代理店、広告主より高い評価を得ています。ネットレイティングスのサービス概要及び会社概要は、<http://www.netratings.co.jp/> でご覧になれます。

The Nielsen Company (ニールセン・カンパニー)は世界最大の情報・メディア企業で、マーケティング及びコンシューマー情報、テレビ等のメディア情報、オンライン情報、モバイル情報を提供しています。また、トレードショーの開催や業界紙(ビルボード、ハリウッド・リポーター、アドウィーク)を出版しており、各分野でリーダー的地位を確立しています。ア



アメリカ・ニューヨークの本社を拠点とし、世界 100 カ国以上でビジネスを展開しています。詳細は、ホームページ <http://www.nielsen.com/> をご覧ください。

#

本件に関するお問い合わせ先:

ネットレイティングス株式会社 広報担当 西村 総一郎

電話:(03)4363-4200

e-mail: press@netratings.co.jp